

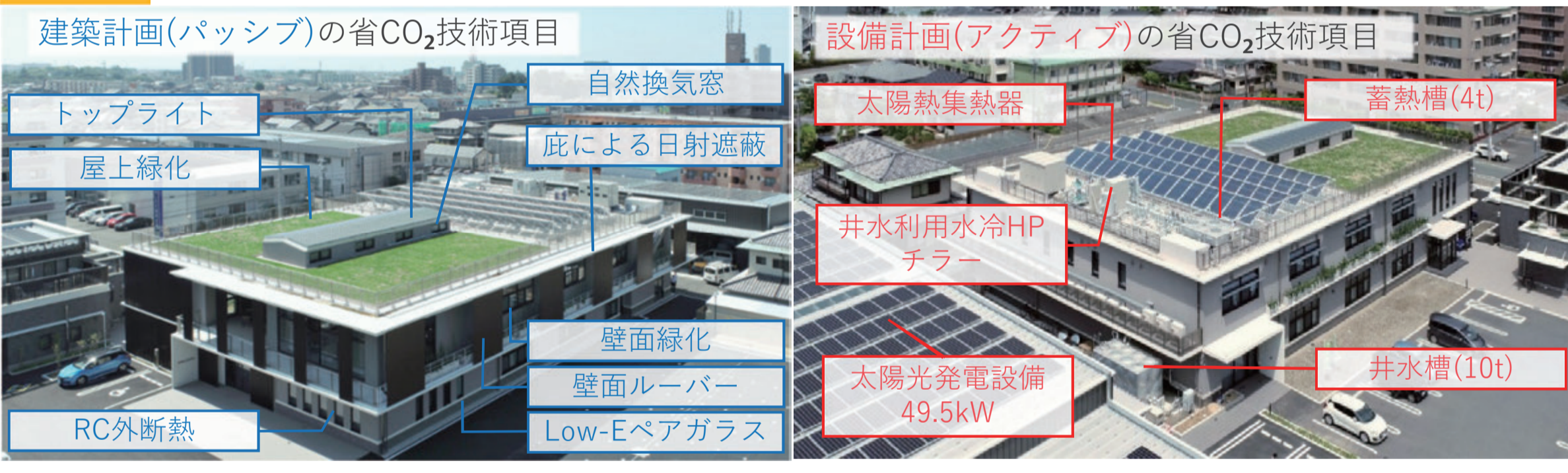
国土交通大臣賞 常盤工業株式会社本社事務所

「人と地球環境にやさしいエコで快適なZEB建築」

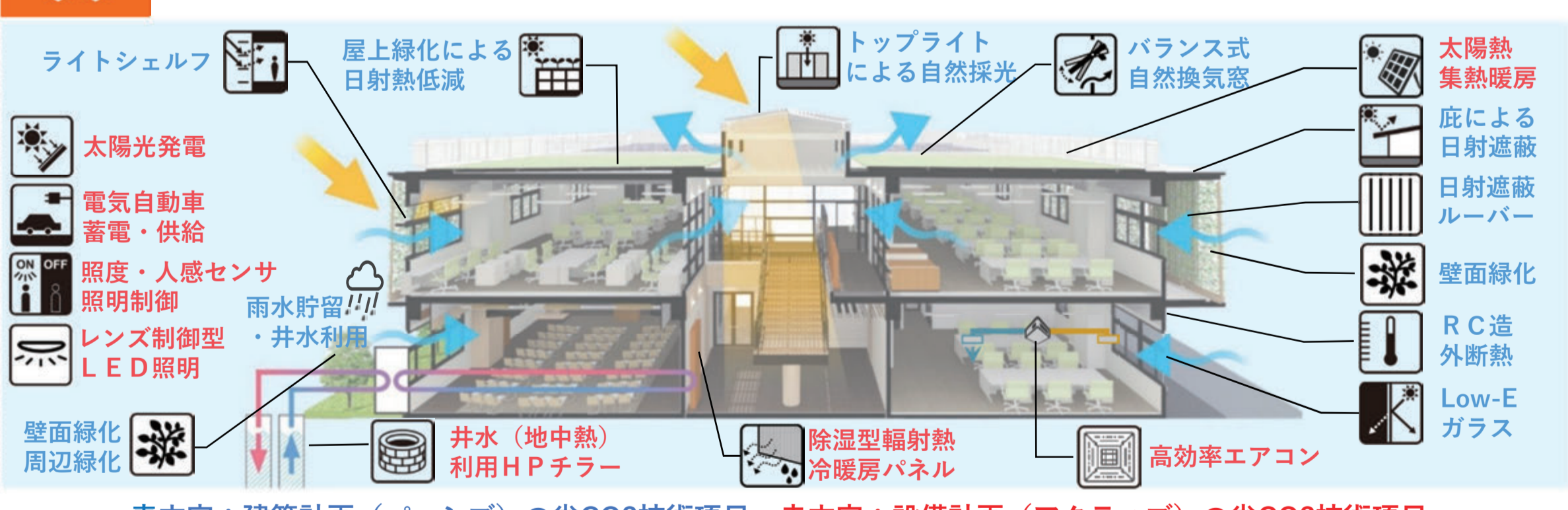


常盤工業株式会社本社事務所

パッシブ型ZEB建築物+地産地消の自然エネルギーの活用
 日本古来の日射遮蔽や通風に配慮した外観と、浜松の気候を利用した自然エネルギーを活用した設備を導入しました。



省エネ建築物実証実験棟
 自社ビルに多種多様な省エネ技術を採用し、体感しながら効果を確認し、効果的な技術を自社で行う設計に採用するとともに見学会での公開により省エネ建築物の普及を目指しています。



わかりやすい省エネ技術
 採用した省エネ技術は、視覚的にわかりやすく設置しました。利用者である社員、来場者が体感しやすく、それぞれの技術の効果を肌で感じることができます。



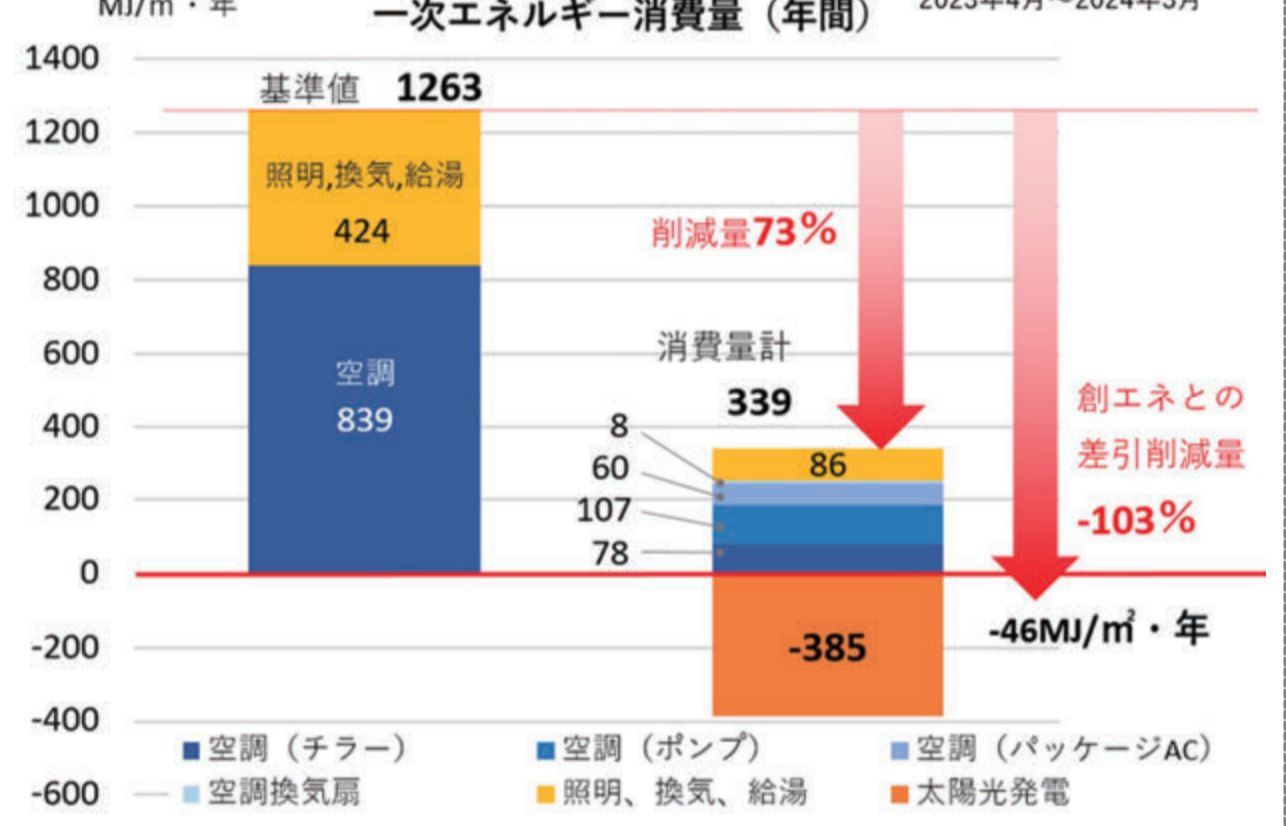
11 建築設計の省エネ
 浜松の地方中堅建設業者である常盤工業の本社ビルの建替計画では、地球環境、働く環境、地域環境の向上を目的として、自社で設計・施工を行いました。

先導的環境配慮オフィスとした「心地いいZEB」をテーマにし、ZEBプランナー、ZEBリーディングオーナーとして多数の見学を受け入れ、体感しながら省エネ技術の説明を行い、ZEBの普及活動、省エネ建築物の提案、設計・施工を行っています。あわせて、建築専門家への技術講習、地域市民や事業者、学生から小学生まで広く省エネ建築物をモデルとしたSDGsの波及を図っています。

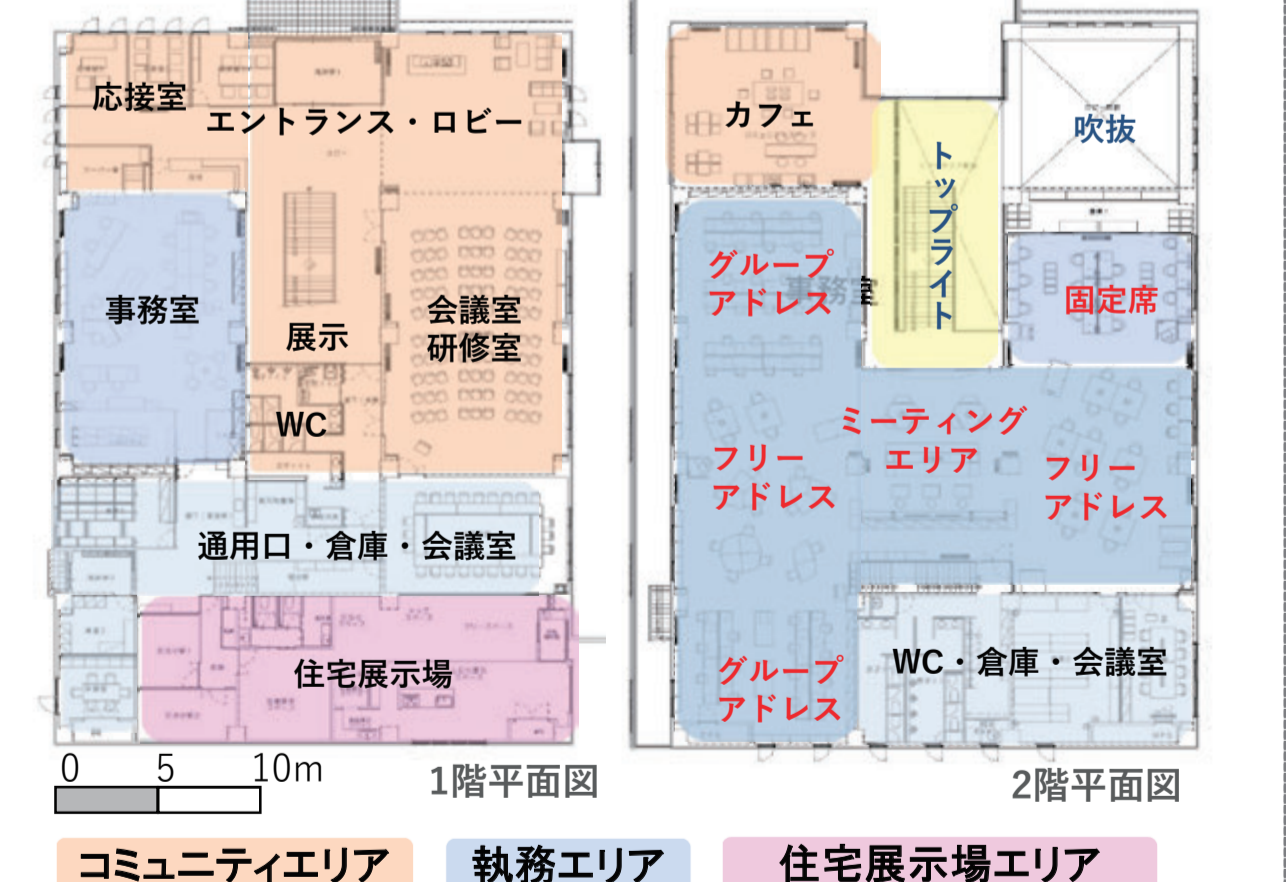


エントランスホール

12 運用での『ZEB』を達成
 パッシブ型のZEB建築物+自然エネルギーを活用し、コンセント等を除き差し引きで、実績BEI=-0.03の『ZEB』で運用しています。



8 ABW型オフィス
 2階のオフィスは自然採光や通風が効果的な平面計画とし、快適で効率が良い働く環境としました。



見学会の開催
 毎月1回の公募型公開見学会、企業・団体・官公庁からの依頼により随時見学会を行い、年間30回程度開催しています。設計を担当した建築士が来場者の視点に合わせてZEB技術やエネルギー削減効果、経済効果などの説明を行っています。



SDGs for School
 自社「SDGs for School認定エデュケーター」により、SDGs教育として、小・中学校、高校生に対して体感型のZEB建築物見学を行う校外学習を受け入れています。2022年525名、2023年524名の来館がありました。



公開型SDGs教室
 夏休みには小学生親子を対象に一般公募によるSDGs教室を開催し、わかりやすいSDGsを館内各所で体験できるイベントを開催しています。



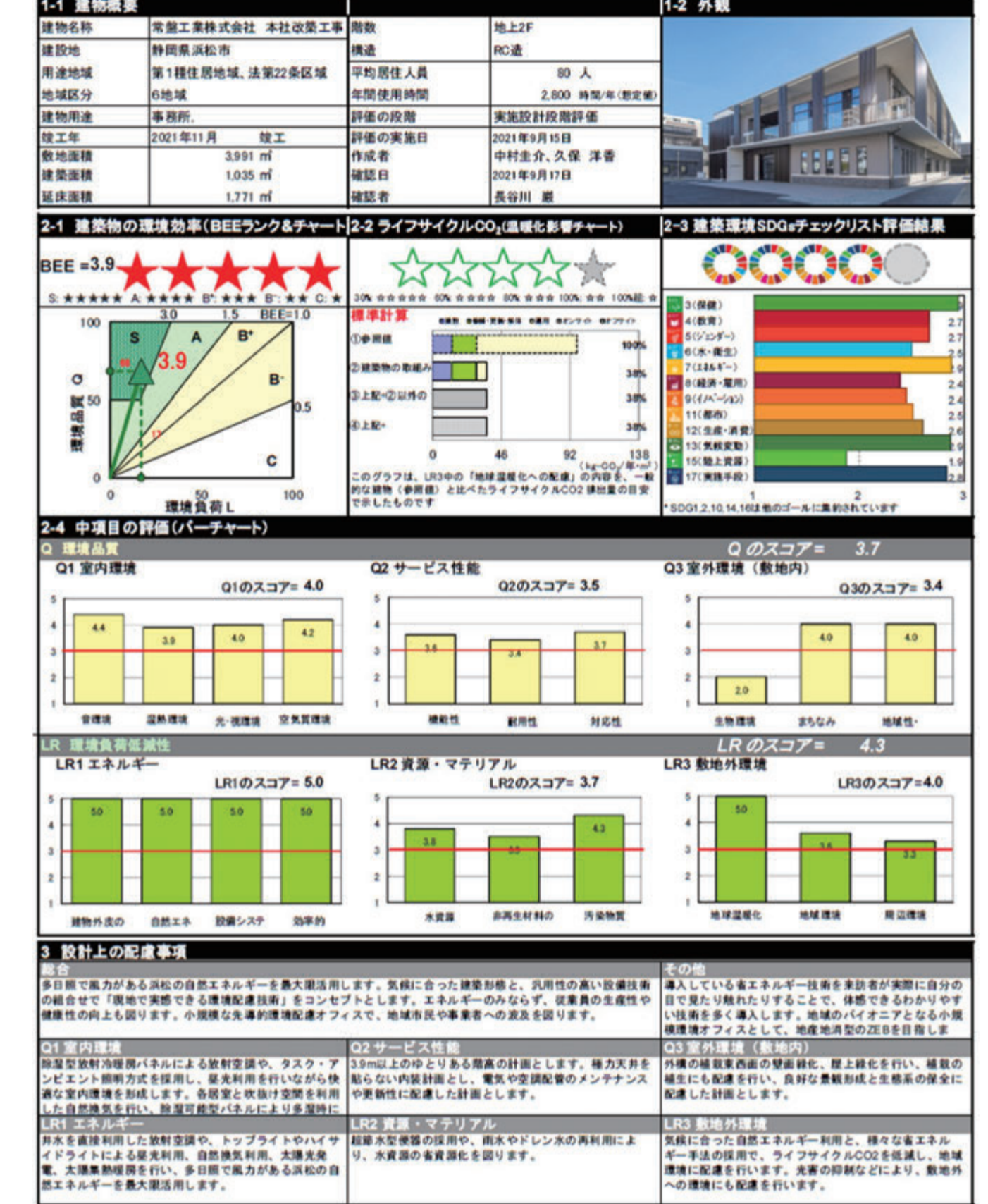
省エネ技術の波及と地域交流
 一般の方々にも快適性を体感していただくイベントを開催しています。敷地内の浜松磐田信用金庫との共催で地域交流イベントとして「ときはまフェス」や、「ハマまつつながる文化祭」を開催し、関連企業の特性を活かしながら地域交流の促進と、省エネ性、快適性、SDGsへの取り組みを広く普及する活動を行っています。

イベント	開催日時	来場者数
ときはまフェス	2022年6月4日、5日	約1200名
ときはまフェス	2023年5月21日	約1000名
ときはまフェス	2024年5月26日	約1400名

ハマまつつながる文化祭～みんなでSDGsを考えよう～
 地元企業7社、大学とのSDGsに関するトークセッションなどを行うSDGsイベントを開催しました。



CASBEE®-建築(新築) 評価結果



対外発表
 省エネ技術の効果を検証し、公表することでZEB建築物の普及、促進に寄与します。

- ・空気調和・衛生工学会 空気調和・衛生工学会大会学術講演論文集
- ・日本建築学会 日本建築学会学術講演梗概集
- ・令和元年度(第2回) サステナブル建築物等先導事業採択(省CO2先導型)：事例発表

各種受賞

- ・2024年度 省エネ大賞 省エネ事例部門 資源エネルギー庁長官賞 (ZEB・ZEH分野)
- ・2024年 第38回空気調和・衛生工学会 振興賞技術振興賞
- ・2023もの創り大賞 優秀賞・特別賞 / (一社)静岡県建設業協会
- ・Shizuoka Design Award 建築賞2023 奨励賞 / (一社)静岡県建築士事務所協会
- ・令和4年度静岡県地球温暖化防止活動知事褒賞



建築主 常盤工業株式会社
 設計者 常盤工業株式会社一級建築士事務所
 環境・設備コンサルタント 株式会社日建設計
 施工者 常盤工業株式会社
 建物用途 事務所(自社本社)
 所在地 浜松市中央区新津町197
 構造 鉄筋コンクリート造
 階数、延べ面積 2階建、1,771.04㎡
 運用開始 2022年1月

